

令和 5 年度第 1 回総合評価委員会

技術提案評価結果について

件名「四條畷水道事業に係る水道料金徴収等業務」

令和 5 年 6 月 21 日

令和 5 年 6 月 28 日

四條畷水道センター

1. はじめに

[事業概要]

「四條畷水道事業に係る水道料金徴収等業務」は、水道料金及び下水道使用料（以下「水道料金等」という。）の徴収業務等を包括委託するものである。本発注について、継続的な事業の運営、お客様サービスの向上や個人情報保護等への配慮などから相応の技術力を有する受託者を選定し、お客様サービスの維持と向上を図り、継続的な事業の運営を実施する。

(ポイント)

- ・ 継続的な事業の運営
- ・ お客様サービスの向上
- ・ 個人情報保護等への配慮

を求め、技術力と価格の両面から最も優れた者を落札候補者として決定する。

(総合評価落札方式)

総合評価点 (1,000点満点) = 技術点 (700点) + 価格点 (300点)

[評価項目の設定の考え方]

- ・ 仕様書に記載の要件は全て必須であり、必ず実現する。
- ・ 記述項目一覧についての提案内容が優れているものを高く評価する。

2. 提案内容の特徴

[提案の内容]

A社	B社
<ul style="list-style-type: none">・経験豊富な従事者の配置、業務開始時は2名増員など業務の安定性及び継続性を期待できる。	個人情報保護士、給水装置工事主任技術者の配置など業務の安定性及び継続性を期待できる。
<ul style="list-style-type: none">・10年以上の管理、監督業務の従事経験者を業務責任者として配置。	<ul style="list-style-type: none">・5年以上の管理、監督業務の従事経験者を業務責任者として配置。
<ul style="list-style-type: none">・スマートメーター（10個）の無償提供、お客様満足度調査の実施などの業務改善を提案	<ul style="list-style-type: none">・業務の効率化による時間外勤務の抑止により企業団のコスト縮減を図るなどの業務改善を提案
<ul style="list-style-type: none">・本業務独自の事業継続計画（BCP）を策定し、近隣の水道事業体から業務経験者の派遣が可能	<ul style="list-style-type: none">・災害を想定した訓練の実施、関西圏以外の営業所や水道業務の管轄本部及び本社による援護が可能
<ul style="list-style-type: none">・配水管破裂等の事故発生時、業務用車両1台の無償提供、当該車両での市内巡回広報の実施を提案	<ul style="list-style-type: none">・配水管破裂等の事故発生時、簡易給水車の配置を提案
<ul style="list-style-type: none">・インターネット受付の無償導入を提案	<ul style="list-style-type: none">・料金システムの変更を経験している業務責任者の配置により新システムの早期安定稼働を提案

[総評]

○継続的な事業の運営、お客様サービスの向上、個人情報保護等への配慮の視点で評価を行ったが、全体的には両者とも大きな差はなく、高評価であり、どちらの業者も企業団の求める要件を満たしている。

○評価結果（獲得技術素点）は313点満点中、A社が301点、B社が276点となった。

（技術点に換算すると、700点満点中、A社が700点、B社が641点）

3. 評価内容（抜粋）

凡例
◎：期待以上の提案内容
○：概ね期待どおりの提案内容

評価項目		得点配分			A社			B社		
提案項目		上限 配点	重み 係数	評価 項目 点数	採点	評価 項目 点数	採点根拠	採点	評価 項目 点数	採点根拠
1.(1).1	業務実施方針 1)業務実施の安定性及び継続性 2)責任をもって業務実施できる人員配置の考え方 3)各業務に関する適切な実施計画 4)その他業務の適正な実施及びお客様サービスの向上に資する業務実施方針	5	3	15	5	15	1)～4)の全4項目について具体的で実現可能な提案である。	5	15	1)～4)の全4項目について具体的で実現可能な提案である。
1.(3).3	準備期間研修体制	5	1	5	<u>3</u>	3	○業務事故防止に加え、業務効率化等にもフォーカスした研修の実施など具体的な提案が記載されているが、一般的である。	0	0	それぞれの習熟度合に応じた研修の実施など具体的な提案が記載されているが、3)スケジュールに関する記載がないため、左記に満たない。
2.(2).6	業務責任者の選任	5	2	10	<u>5</u>	10	◎10年以上の管理、監督業務の従事経験者を業務責任者として配置できる。	3	6	○5年以上の管理、監督業務の従事経験者を業務責任者として配置できる。
3.(8).19	業務改善の推進 1)水道の適正な使用状況の把握 2)費用削減方策 3)本委託業務の活用を前提とした付加業務 4)その他業務の適正化や業務改善のための取組	5	3	15	5	15	1)～4)の全4項目について具体的で実現可能な提案である。	5	15	1)～4)の全4項目について具体的で実現可能な提案である。

3. 評価内容（抜粋）

凡例
 ◎：期待以上の提案内容
 ○：概ね期待どおりの提案内容

評価項目		得点配分			A社			B社		
提案項目		上限 配点	重み 係数	評価 項目 点数	採点	評価 項目 点数	採点根拠	採点	評価 項目 点数	採点根拠
4.(1).20	個人情報保護及び情報セキュリティの取組 1)個人情報保護体制及び個人情報流出防止対策 2)業務従事者への指導、研修 3)情報漏えいが発生した場合の対応策 4)その他個人情報保護及び情報セキュリティの強化に資する取組	5	3	15	5	15	1)～4)の全4項目について具体的で実現可能な提案である。	5	15	1)～4)の全4項目について具体的で実現可能な提案である。
4.(4).24	人権啓発の取組	5	3	15	<u>5</u>	15	◎1)及び2)の各項目を満たし、かつ3)の項目について、本契約期間内において、障がい者1名の採用を実施するなど、具体的で実現可能な提案が記載されている。	3	9	○1)の項目を満たし、及び3)の項目について、従業員全員に対し倫理要領（小冊子）が毎年度配布し、倫理要領の内容についての教育を各拠点にて実施しているなど、具体的で実現可能な提案が記載されている。
5.(1).25	災害時の業務体制	5	2	10	<u>5</u>	10	◎本業務独自の事業継続計画（BCP）を策定・運用、全社で運用している安否確認システムによる全業務従事者の安否と参集可否を確認する仕組みの構築、近隣の水道事業体から業務経験者の派遣が可能など、特に優れた業務提案が記載されている。	3	6	○リモート用パソコンの配備により、遠隔指示を出し業務の遂行を可能とし、年に2回、災害を想定したシステムの使用訓練の実施、関西圏以外の営業所や水道業務の管轄本部及び本社が連帯して援護するなど、業務提案が記載されているが、一般的である。

3. 評価内容（抜粋）

凡例
◎：期待以上の提案内容
○：概ね期待どおりの提案内容

評価項目		得点配分			A社			B社		
提案項目		上限 配点	重み 係数	評価 項目 点数	採点	評価 項目 点数	採点根拠	採点	評価 項目 点数	採点根拠
5.(1).27	断水事故発生時への提案	5	2	10	<u>5</u>	10	◎配水管破裂等の事故発生時、人員増強や受付対応時間の延長等だけでなく、業務用車両1台の無償提供、当該車両での市内巡回広報の実施など、具体的で実現可能な特に優れた提案が記載されている。	3	6	○配水管破裂等の事故発生時、簡易給水車を配置するなど、業務提案が記載されているが、一般的である。
6.(1).28	環境保全の取組 (A) 「環境報告書」の定期的公表 (B) 以下4項目の取得状況（1つ以上の取得で可） 1) ISO14001 2) エコアクション21 3) エコステージ 4) KES・環境マネジメントシステム・スタンダード	5	2	10	<u>5</u>	10	◎(A)及び(B)を満足	3	6	○(B)のみを満足

4. 評価結果

評価項目				得点配分				A社			B社				
大項目	中項目	小項目	上限 配点	重み 係数	評価 項目 点数	中項目 計	大項目 計	採点	評価 項目 点数	中項目 計	大項目 計	採点	評価 項目 点数	中項目 計	大項目 計
1 業務実施方針 に関する事項	(1) 業務実施方針	1.(1).1 業務実施方針	5	3	15	15	30	5	15	15	24	5	15	15	21
	(2) 安定した業務の実施	1.(2).2 業務の継続性	5	1	5	5		3	3	3		3	3		
	(3) 業務の適切な事前準備	1.(3).3 準備期間研修体制	5	1	5	5		3	3	3		0	0	0	
	(4) 業務の適切な引継ぎ	1.(4).4 後任への引継ぎ	5	1	5	5		3	3	3		3	3		
2 業務体制に 関する事項	(1) 類似業務実績	2.(1).5 類似業務完了実績	5	2	10	10	55	5	10	10	53	5	10	10	49
	(2) 業務の安定性	2.(2).6 業務責任者の選任	5	2	10	10		5	10	10		3	6		
		2.(2).7 副業務責任者の選任	5	2	10	10		5	10	10		5	10		
		2.(2).8 作業員の選任	5	2	10	10		5	10	10		5	10		
		2.(2).9 接遇等に関する経験者の配置	5	1	5	5		3	3	3		3	3		
		2.(2).10 各業務の研修体制	5	1	5	5		5	5	5		5	5		
	(3) 顧客満足度の向上	2.(3).11 品質マネジメントシステム	5	1	5	5		5	5	5		5	5	5	
3 業務履行に 関する事項	(1) 受付業務	3.(1).12 受付業務	5	3	15	15	120	5	15	15	120	5	15	15	120
	(2) 水道メーター検針業務	3.(2).13 水道メーター検針業務	5	3	15	15		5	15	15		5	15	15	
	(3) 上下水道料金システム事務処理	3.(3).14 上下水道料金システム事務処理	5	3	15	15		5	15	15		5	15	15	
	(4) 収納業務	3.(4).15 収納業務	5	3	15	15		5	15	15		5	15	15	
	(5) 滞納整理業務	3.(5).16 滞納整理業務	5	3	15	15		5	15	15		5	15	15	
	(6) 開栓及び閉栓業務	3.(6).17 開栓及び閉栓業務	5	3	15	15		5	15	15		5	15	15	
	(7) 要福祉的配慮者への対応	3.(7).18 要福祉的配慮者への対応	5	3	15	15		5	15	15		5	15	15	
	(8) 業務改善の推進	3.(8).19 業務改善の推進	5	3	15	15		5	15	15		5	15	15	
4 コンプライアンスに 関する事項	(1) 個人情報保護及び 情報セキュリティの取組	4.(1).20 個人情報保護及び情報セキュリティの取組	5	3	15	15	58	5	15	15	54	5	15	15	48
		4.(1).21 認定等の取得	3	1	3	3		3	3	3					
	(2) 公金管理、不正防止の取組	4.(2).22 公金管理、不正防止の取組	5	3	15	15		5	15	15		5	15	15	
	(3) リーガルチェック体制	4.(3).23 リーガルチェック体制	5	2	10	10		3	6	6		3	6	6	
(4) 人権啓発の取組	4.(4).24 人権啓発の取組	5	3	15	15	5	15	15	3	9	9				
5 緊急時対応に 関する事項	(1) 危機事象発生時の対応	5.(1).25 災害時の業務体制	5	2	10	10	30	5	10	10	30	3	6	6	22
		5.(1).26 大規模災害時の協力体制	5	2	10	10		5	10	10		5	10	10	
		5.(1).27 断水事故発生時への提案	5	2	10	10		5	10	10		3	6	6	
6 社会(地域)貢献に 関する事項	(1) 環境保全の取組	6.(1).28 環境保全の取組	5	2	10	10	20	5	10	10	20	3	6	6	16
	(2) 地域貢献の取組	6.(2).29 地域貢献の取組	5	2	10	10		5	10	10		5	10	10	
合計							313	96.2%			301	88.2%			276